

# 多摩アマビ会報

発行2007年9月22日 第48号  
NHK 多摩アマチュアビデオクラブ  
電話042-361-5684

## 8月定例会報告

8月25日(土) 午後1時30分~5時  
会場: 立川・NHK会議室 出席者 25名

残暑が厳しい日でしたが、山下さんもお出席くださり、荻野幹事の司会で例会が始まりました。

この日、見学に来られた黒澤 眞さん(調布映像協会)が即日入会されました。大歓迎!

### 1. 9月の例会会場について

渡辺代表幹事から「9月の例会を高円寺・中村ビデオ工房の試写室で、80インチの大型スクリーンを使って行いたい」ことが提案され、賛成されました。

引続き同会場へのアクセス、試写室使用上の諸注意などが説明されました。

### 2. 放映ビデオの上映と検証

本田・北村さんが録画した8月分2回6本を上映し、検証しました。この間に会員の放映はありませんでした。

### 3. 自主作品の発表と山下講評

北村 吾郎さん「海の灯まつり in お台場」5分40秒



夏のイベントとして毎年行われていると聞いて、あわてて撮って来ました。

山下評: 主題の“光のモニュメント”とボランティアの準備風景などで構成すること。見物人の雑踏や露天等は切る。SE(現場音)も主題にそぐわない車のエンジン音などは削る。

荻野 信夫さん「ふるさと・青い思い出」2分58秒



幼い頃の遊びの数々をアニメ化したものです。

山下評: 心温まるストーリーで、人の心に溶け込んでくる。絵の背景がふるさとを感じさせる。

岩沢 初男さん「狭山茶の主産地いるま」7分00秒

狭山茶の畑の道を車で通過したら、茶摘みの真っ



盛りだったので、カメラを取りに家へ帰って再び戻ったら、午後は工場で製茶作りのため、翌朝に出直してお茶刈り風景を撮りました。

山下評: 急須の形のマスクングで絵作りを工夫しているのに感心。ロールテロップは映像が見られないので止める。

石原 恙逸さん「サイタ サイタ サクラガサイタ」



4分00秒 静止面に物語りを付けてビデオ作品が作れないか、自分としては画期的なアイデアが浮かびました。

山下評: サクラの絵もしっかりし、物語りの内容も訴えが強い。しかし、絵がサクラだけでは物語りと整合せず、話に合う映像を撮る必要がある。

古谷 毅さん「夏 燃ゆる」8分27秒



東北の伝統ある「ねぶた祭」と「竿灯まつり」を撮りました。みちのくの短い夏を惜しむかのようにエネルギッシュな祭に感動しました。

山下評: しっかり撮っているが、見る側のインサートが無い。一人の観客の目が輝いているアップが必要だ。5~6人のグループではダメ。

黒澤 眞さん「荒川ロックゲート」11分(本日入会)



2年前日本でも荒川に本格的な水位を調整するドックが出来たと聞き、行きました。船のエレベーターのようなものです。

山下評: 日本にもロックゲートがあることの紹介が主題で、それから外れる映像はどんどん切る。できればゲートの模様を船外から撮るシーンも織り込みたかった。

渡辺 實さん「夫婦旅(28) 観梅ウォーキング」3分



自宅近くの公園へウォーキングで梅の花を見に行き、名物の焼き団子を食べた一部始終を自分撮りました。

山下評：夫婦の散策の間に花のインサートを交互に入れたのが良い。頭上の棚の影が顔にかかったのが残念。

山口 弘二さん「将門一代記 その9 千曲川合戦」



7分30秒

将門を追って、この夏、長野に行きました。

山下評：インタビュー上手だが、

相手の話は顔を撮りながら全部録音する。話に出てくる物は別に撮って、話の所へ織り込む。合戦に重要な峠まで行ったが、峠らしく撮れていない。

溝口 富士子さん「春らんまん」 4分30秒



立川の根川緑道の満開の桜を撮りました。この近くでは国立の学園通りと桜通りが最高だと思っていますが、根川緑道もすてきでした。

山下評：撮り方は安定的で良いが、何を伝えたいのか、メッセージ性が無い。作品作りの考え方をしっかりさせたい。

#### 4. 交流クラブからの寄贈作品鑑賞

NHK 広島ビデオクラブから寄贈された「クラブコンテスト入選作品」の中の大平 皓一さんの「雨の日のいつか来た道 弥勒の里」と、自由作品の高野 陽光さんの「みろくの里紀行 我が心の遍歴」の2本を鑑賞させて頂きました。



大平作品



高野作品

#### 5. 交流クラブの会報類を回覧

札幌支部報 8月号、金沢 Vcc 通信 9月号、しずおか SAVCS 通信 7月号、全国アマビ事務局通信 No. 37号を回覧しました。

### 10月例会のお知らせ

10月27日(土) 午後1時30分～5時

立川の例会場です。9月に大スクリーンで見た後なので、モニターの貧弱さが気になるでしょうが、超越して例会の成果を高めましょう！

## みんなの広場



ビデオ経験

本田 弘康

私のビデオ撮影の経験は、ここ三年位で皆様とは比較にならない未熟ものです。所属のデジカメのクラブで活動を進める内に、これを通して社会のお役に立てる事を！と提案し、賛同を得て、その旨を市役所、市内の各団体に伝えた所、静止画よりもビデオの撮影が圧倒的に多く来てしまい、引っ込みがつかずドロナワで始めたのがきっかけです。切羽詰まってる取り組みで、一応はノンリニア編集も出来るようになりましたが、作品の構成とか、シナリオについてはまだまだです。この辺りを皆様の作品から勉強させて頂きたいと思っています。

#### 6. ビデオコンテスト入賞の会員

加藤須満子さん「E-Mail で知るアメリカ大陸横断」第3回湘南映像祭 **グランプリ受賞!**

渡辺 實さん「夫婦旅⑰ 江ノ島・鎌倉編」鎌倉映像フェスティバル **奨励賞**

#### 7. ビデオコンテスト情報

\* 東京ビデオフェスティバル：20分、9月30日締切り、発表 '08.1月

\* ひたち映像コンクール：15分、11月18日締切り、発表 '08.1月27日(予定)

(編集後記)

記念誌刊行委員会が記念誌を構成する資料を分担して作成中です。会員に対してさらに資料提供のお願いがあった場合、宜しくご協力ください。

ビデオコンテスト情報を会報第46号と今号に掲載してあります。“時かぬ種子は生えぬ”の諺どおり、皆さんの作品をどんどん応募しましょう！

文責・レイアウト等：渡辺(實)

画像処理・印刷：菅原